

# 令和元年度島根支部事業実施結果

- 令和元年度 島根支部事業推進状況(数値目標まとめ) (P1～)
- I. 基盤的保険者機能関係 (P2～)
- II. 戦略的保険者機能関係 (P11～)

令和2年7月16日 令和2年度第1回評議会



全国健康保険協会 島根支部

協会けんぽ

# 令和元年度 島根支部事業推進状況（数値目標まとめ）

## 1. KPI(重要業績評価指標)

「○」は目標達成

No(※1)	事業	担当G	KPI	令和元年度実績		H30年度実績
1-(2)	レセプト点検査定率(内容点検)	レセプト	0.368%以上	0.341%	確定値	0.368%
1-(3)	柔整3部位かつ月15日以上施術の申請割合	業務	0.29%以下	0.30%	確定値	0.29%
1-(5)①	資格喪失後1か月以内の保険証回収率	レセプト	97.0%以上	○ 97.7%	確定値	96.3%
1-(5)②	返納金(資格喪失後受診)回収率	レセプト	74.4%以上	56.6%	確定値	74.4%
1-(5)③	医療給付費のうち返納金(資格喪失後受診)の割合	レセプト	0.053%以下	○ 0.041%	確定値	0.053%
1-(6)①	サービススタンダード達成状況	業務	100%	○ 100%	確定値	100%
1-(6)②	各種申請書の郵送化率	業務	90.0%以上	87.9%	確定値	87.1%
1-(7)	限度額適用認定証の使用割合	業務	84.0%以上	77.9%	確定値	75.4%
1-(8)	被扶養者資格再確認の提出率	業務	94.0%以上	○ 96.3%	確定値	93.7%
2-(2)①ア	生活習慣病予防健診実施率(請求ベース)	保健	63.0%以上	○ 63.5%	確定値	61.9%
2-(2)①イ	事業者健診データ取得率	保健	12.0%以上	○ 12.4%	確定値	12.2%
2-(2)①ウ	被扶養者の特定健診受診率(請求ベース)	保健	34.0%以上	32.7%	確定値	31.2%
2-(2)②	特定保健指導実施率	保健	29.0%以上	25.4%	確定値	22.9%
2-(2)③	受診勧奨後3か月以内の受診割合	保健	12.0%以上	10.9%	確定値	10.3%
2-(3)①	広報活動における加入者理解率	企総	38.1%以上	○ 48.7%	確定値	39.2%
2-(3)②	健康保険委員のカバー率(※2)	企総	63.0%以上	○ 66.5%	確定値	63.1%
2-(4)	ジェネリック医薬品使用割合	企総	80.5%以上	○ 82.1%	確定値	79.1%

※1 No:事業計画の項番に対応

※2 カバー率:全被保険者のうち健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合

## 2. 支部独自目標

「○」は目標達成

No	事業	担当G	目標	令和元年度実績		H30年度末実績
1	健康保険委員委嘱者数	企総	2,600	○ 2,669	確定値	2,302
2	メールマガジン登録件数	企総	2,100	○ 2,276	確定値	1,837
3	事業所訪問件数	企総	240	238	確定値	201
4	事業所訪問による健康宣言獲得数	企総	120	○ 131	確定値	119
5	健康宣言事業所数	企総	950	○ 1,096	確定値	729
6	認定事業所数	企総	—	132	確定値	106

# I . 基盤的保險者機能關係

# 1. 効果的なレセプト点検の推進

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
1-(2)	レセプト点検査定率 (内容点検)	0.368%以上	0.341%	0.368%

## (1) 医療費適正化を図るため、レセプトの資格、外傷、内容の各点検を実施

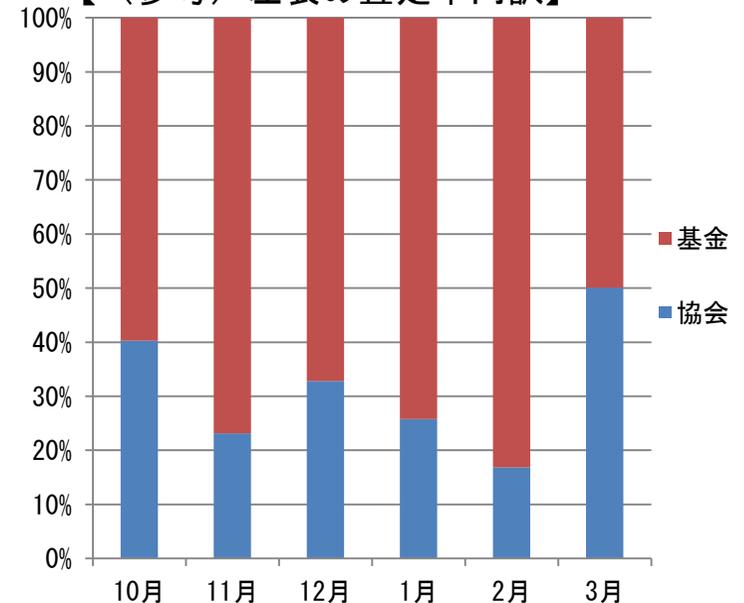
レセプトG

- 自動点検マスタ等システムを活用し協会のノウハウを最大限活用した効率的な点検の徹底
- 点検技術の底上げのための点検員研修の実施
- 点検員会議（毎月）による査定事例の集約及び共有化
- 点検員のスキル向上のための勉強会の開催（毎月）
- 支払基金との定例打ち合わせ会の実施（毎月）

### 【内容点検査定金額実績（令和2年3月末時点）】

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	当年度合計	
査定金額目標	3,062,500	3,062,500	2,770,833	3,062,500	2,916,667	2,625,000	35,000,000	
査定金額	2,822,920	3,048,650	2,479,430	1,960,440	8,350,010	2,355,180	42,061,900	
対目標金額	▲239,580	▲13,850	▲291,403	▲1,102,060	+5,433,343	▲269,820	+7,061,900	
対前年金額	▲1,145,130	+861,830	▲1,233,010	▲1,466,700	+4,735,800	▲667,550	+8,279,590	
(前年同月)	3,968,050	2,186,820	3,712,440	3,427,140	3,614,210	3,022,730	33,782,310	
KPI査定率(※)	目標	0.386%	0.386%	0.352%	0.386%	0.370%	0.333%	0.370%
合計	0.377%	0.380%	0.290%	0.286%	0.353%	0.498%	0.341%	
協会	0.152%	0.088%	0.095%	0.074%	0.059%	0.249%	0.108%	
基金	0.225%	0.292%	0.194%	0.212%	0.293%	0.249%	0.233%	

### 【（参考）左表の査定率内訳】



※KPI査定率は診療報酬支払基金分との合算で算出。  
(年度サイクルは3月～2月)

## 2. 柔道整復施術療養費の照会業務の強化

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
1-(3)	柔整3部位かつ月15日以上施術の申請割合	0.29%以下	0.30%	0.29%

### (1)効果的な審査及び調査手法の検討、多部位・頻回申請に対する照会業務の強化

業務G

- 多部位・頻回及び不適切な受診の疑いがある申請に対して被保険者に照会文書を送付

#### 【適正給付のための文書照会実績】

区分	令和元年度
照会(件)	1,292

※3部位15日以上（99件）に対する照会割合  
 $1,292 \div 99 = 1,305.1\%$ （全支部平均約 400.0%）

### (2)不適切な申請防止のための加入者及び事業主への周知の促進

業務G

- 整骨院の正しいかかり方に関するチラシを患者照会文書に同封するとともに支部ホームページ等による広報を実施

#### 【3部位かつ月15日以上施術の申請実績】

区分	合計
柔整3部位かつ月15日以上施術の申請件数	99
柔整3部位かつ月15日以上施術の申請割合(%)	0.30%
総申請件数	32,609

### (3)柔整審査会において「面接確認」を実施

- 柔整審査会において申請内容に不正又は不当である内容の疑義を認めた施術所に対して面接確認を実施し、申請誤りや不備、誤解等が確認できれば改善を求める。
- 面接結果を審議のうえ、必要に応じて厚生局へ情報提供を行う。
- これまで実施した4施術所とも、申請内容に改善が見られた。

#### 【面接確認実施実績】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施件数	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3

(面接確認実施要領をH30.12.19制定：H30年度1件実施)

### 3. 返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権回収業務の推進

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
1-(5)①	資格喪失後1か月以内の 保険証回収率	97.0%以上	97.7%	96.3%
1-(5)②	返納金(資格喪失後受診) 回収率	74.4%以上	56.6%	74.4%
1-(5)③	医療給付費のうち返納金 (資格喪失後受診)の割合	0.053%以下	0.041%	0.053%

#### (1) 債権の発生を防止するための保険証早期回収強化の取組み

レセプトG

- 保険証送付封筒の裏面に、保険証回収への協力依頼文章を印刷。
- 被保険者証の未返納者に対する文書催告送付。  
※資格喪失等により未返納が確認された場合、1週間以内で催告を実施。

【資格喪失後1か月以内の被保険者証回収実績 (R1.4~R2.1月累計)】

区分	回収対象数(枚)	回収済数(枚)	回収率(%)	(参考)回収率 全支部平均(%)
島根支部	29,494	28,821	97.72	93.04

## (2)債権の早期回収と法的手続きによる回収の強化

- 債権催告フローに基づく法的措置の早期化
- 弁護士名催告の活用及び早期実施（債権発生後4か月での催告）
- 法的手続きによる回収
  - 平成27年度 7件、平成28年度 19件、平成29年度 36件、平成30年度 37件、平成31年度 5件
- 保険者間調整の積極的な活用による確実な回収

### 【法的手続き状況（令和2年3月末時点）】

	完納	訴訟による和解(分割納付)	債務名義取得	預金差押え	給与差押え	取下げ	進行中	合計
法的手続き内訳 (件)	5	0	3	0	0	1	2	11

### 【資格喪失後受診による返納金の回収実績（平成31年4～令和2年3月累計）】

区分	調定金額(円) ※調定後の取り消しを除く	回収金額(円)	回収率(%)	(参考)回収率 全支部平均(%)	※調定金額(円)に償却済債権を含まない回収率
島根支部	12,886,340	7,291,476	56.58	54.11	

### 【医療給付費総額に占める資格喪失後受診に伴う返納金の割合（平成31年3～令和2年2月受付分累計）】

区分	医療給付費(円)	返納金無資格(円)	返納金割合(%)	(参考)返納金割合 全支部平均(%)	※返納金無資格(円)に償却済債権を含んだ返納金発生割合
島根支部	35,218,280,020	13,981,929	0.041	0.082	

### 【保険者間調整による債権回収実施実績（平成31年4～令和2年3月収納件数・金額）】

区分	実施件数	回収金額(円)	実施率	今年度実施目標件数	※実施率＝無資格受診返納金の回収分のうち保険者間調整実施により完結した件数の率
島根支部	96	6,694,498	10.58	100	

## 4. サービス水準の向上

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
1-(6)①	サービススタンダード 達成状況	100%	100%	100%
1-(6)②	各種申請書の郵送化率	90.0%以上	87.9%	87.1%

### (1) お客様満足度調査を活用したサービス水準の向上

業務G

- CS向上検討委員会を毎月開催し、CS向上の取り組みを強化。
- サービス向上に向けた月毎目標の標語を決定し掲示。
- お客様満足度調査(※)の結果を踏まえた電話接遇研修(外部講師)を全職員が受講。  
令和元年度架電調査の結果 66.7%へ向上(H30年度53.3%)

※お客様満足度調査とは、協会本部が毎年度外部委託により実施する電話・窓口の満足度を図る覆面調査。

### (2) サービススタンダードの着実な実施

業務G

- 健康保険給付について、サービススタンダード(※)により適切に管理のうえ着実に実施  
※サービススタンダードとは傷病手当金等6種の現金給付申請の受付から振込までの期間を10営業日以内とすること
- 令和元年度実施状況は、達成率100%。

### (3) 郵送化及び届書・申請書作成支援サービスの使用促進

業務G

- 支部で交付する申請書に返信用封筒を同封。
- 健康保険委員広報誌(だんだん健康)へ郵送促進チラシを同封。

## 5. 限度額適用認定証の利用促進

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
1-(7)	限度額適用認定証の使用割合	84.0%以上	77.9%	75.4%

### (1) 事業主や健康保険委員等に対する広報及び医療機関の窓口への申請書配置等による利用促進

業務G

- 社会保険事務説明会、新人事務説明会の際に事業所担当者へ制度を周知。
- 高額療養費申請者で限度額適用認定証を使用していない方への制度案内を実施。
- 県内87医療機関に申請書・返信用封筒を設置いただき、医療機関から加入者へ直接申請の案内を実施。
- 県内8市へ地方単独公費利用者に対する利用案内を勧奨依頼。

### (2) デジタルサイネージ(電子掲示板)による広報実施(10月1日～3月31日)

企画総務G

- 医療機関に設置されているデジタルサイネージを活用した広報を実施。

#### 【場所】

- ① 島根県立中央病院（出雲市）
- ② 松江市立病院（松江市）

#### 【期間】

令和元年10月1日～令和2年3月31日



#### 【内容】

- ① 保険証の適正使用
- ② 限度額適用認定証の使用促進
- ③ ジェネリック医薬品の使用促進



#### 【事業効果検証】

- ✓ 限度額適用認定申請書の件数の増減により事業効果を検証したところ、広報を実施した島根県立中央病院及び松江市立病院において件数の増加を認めることはできず、事業効果は低いと判断
- ✓ 他の広報内容に埋もれてしまったこと（20～30テーマが順番に表示）、待合時間はスマホを閲覧していること等が原因で広報効果が低かったと推測

## 6. 被扶養者資格再確認の徹底

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
1-(8)	被扶養者資格再確認の提出率	94.0%以上	96.3%	93.7%

- 被扶養者資格の再確認は、高齢者医療に係る拠出金等の適正化及び被扶養者に該当しない方の無資格受診防止を目的に事業所に確認文書を送付し毎年度実施。

### 【事業実績】

被扶養者から除外された人数	約6.6万人(島根支部732人)
高齢者医療制度への負担軽減額	約15億円

## 7. 保険証適正使用の啓発

- 医療機関の事務担当者を対象とした「健康保険医療事務セミナー」を3月に出雲市内の会場で開催する予定としていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止とした。

## II. 戰略的保險者機能關係

## (参考) 協会けんぽ島根支部の協定締結先一覧

締結日	締結の相手方
平成26年8月20日	島根県
平成27年6月11日	三師会（一括） 島根県医師会、島根県歯科医師会、島根県薬剤師会
平成27年7月15日	島根県国民健康保険団体連合会
平成27年11月19日	島根県内8市（一括） 松江市・浜田市・出雲市・益田市・大田市・安来市・江津市・雲南市
平成28年3月7日	経済団体（一括） 島根県商工会議所連合会、島根県商工会連合会、島根県中小企業団体中央会、島根県経営者協会
平成28年4月28日	金融機関 山陰合同銀行、島根銀行
平成28年5月11日	島根県社会保険労務士会
平成29年7月19日	島根県内11町村（一括） 奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町
平成29年11月28日	国立大学法人島根大学
平成30年3月28日	アクサ生命保険株式会社山陰支社
平成30年10月4日	健康保険組合連合会島根連合会
令和元年9月17日	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社島根支店、AIG損害保険株式会社松江支店、株式会社さんびる、住友生命保険相互会社松江支社、東京海上日動火災保険株式会社山陰支店、三井住友海上火災保険株式会社山陰支店（五十音順）

・締結団体数：40団体  
（自治体20、国保連1、医師会1、歯科医師会1、薬剤師会1、経済団体4、金融機関2、社労士会1、教育機関1、健保連1、保険会社等7）





### (3) 保険者協議会への医療費及び健診結果データ(匿名加工情報)提供

- 他保険者(国保等)と統合した医療費及び健康課題の分析を実施するため、保険者協議会へ医療費データ及び健診結果データを提供。(保険者協議会とは匿名加工情報の取扱いに関する覚書締結。)
- 国保等の他保険者とデータを統合することで県全体の健康課題等を抽出することが可能となる。

### (4) 島根県へのがん検診受診者数(集計値)提供

- 島根県よりがん検診受診者数の提供依頼があり、生活習慣病予防健診のうち各がん検診項目(胃・肺・大腸・乳・子宮)の受診者数を提供。
- 島根県では市町村が実施するがん検診の受診者のみを把握しており、主に働き盛り世代のがん検診受診者数を把握することができないことから、県内最大保険者である協会のがん検診受診者数を提供することでがん検診未受診者の把握及びその対策を推進することが可能となる。

### (5) 島根県への健診結果データ(匿名加工情報)提供

- 平成30年度に島根県へ提供した健診結果データを出雲保健所が中心となり分析を実施。
- 糖尿病患者の血圧コントロールについて課題があることが浮き彫りとなり、今後は医師会に対する働きかけを実施してくとの報告があった。
- 従来は国保データのみで分析を実施してきたところ、協会データが加わったことでデータの厚みが増し、特に働き盛り世代の課題が浮き彫りになることで説得力が増し、関係者の意識変化が生じている。
- 今後の継続したデータ分析について調整中。

## 島根支部の健康課題

### 原因となる生活習慣

- ・30分以上の運動習慣のある人の年齢調整割合  
 男性：15.1% **全国46位**(全国22.2%)  
 女性：8.9% **全国47位**(全国14.7%)  
※協会けんぽ問診票データ分析報告書2014
- ・喫煙者の年齢調整割合  
 男性：42.5% **全国18位**(全国43.7%)  
 女性：11.3% **全国2位**(全国16.9%)  
※協会けんぽ都道府県支部別健診データ(平成27年度)

### 生活習慣病予備群

- ・代謝(空腹時血糖)リスクの保有率  
 男性：20.5% **全国41位**(全国17.6%)  
 女性：8.7% **全国43位**(全国7.4%)  
 全体：16.0% **全国41位**(全国14.1%)  
※協会けんぽ都道府県支部別健診データ(平成27年度)

### 生活習慣病→重症化

- ・糖尿病腎症による新規透析導入者割合(人口10万人に対して)  
 2010年 (島根県) 11.6人  
 2015年 (島根県) **13.5人**  
 (全国) 12.9人  
※日本透析医学会より
- ・既往歴(腎不全・人工透析)者の年齢調整割合  
 男性：2.0% **全国45位**(全国0.5%)  
 女性：1.7% **全国46位**(全国0.3%)  
※協会けんぽ問診票データ分析報告書2014

**糖尿病のリスク大!!**

**結果**

**平均寿命**(2015年) 男性：80.79歳 **全国23位**(全国平均：80.73歳) 女性：87.64歳 **全国3位**(全国平均：86.99歳)  
 と、平均寿命は全国平均を上回っているが  
**健康寿命**(2013年) 男性：70.97歳 **全国30位**(全国平均：71.19歳) 女性：73.80歳 **全国38位**(全国平均：74.21歳)  
 と、**平均寿命と健康寿命とのかい離**の要因となっている。(厚生労働省データ)

## 上位目標※

※【重大な疾患の発症を防ぐ】(10年以上経過後に達する目標)

# 代謝(空腹時血糖)リスクの保有率を全国平均以下にする

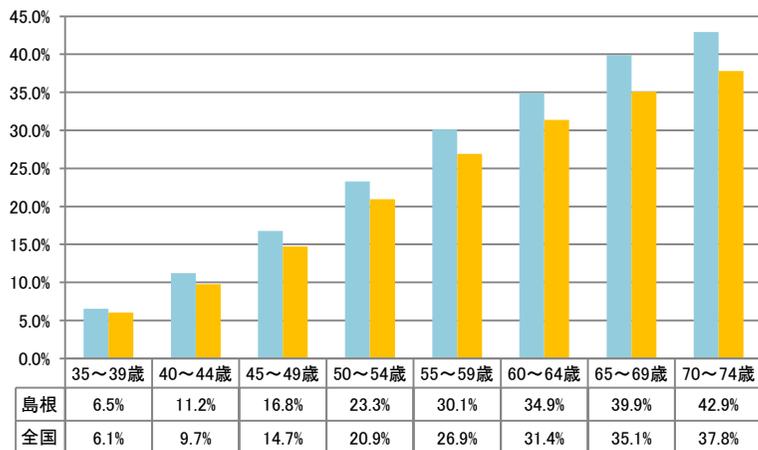
## ●代謝（血糖値）リスク保有率の推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
全国平均	14.1%	14.4%	14.8%	15.2%
島根支部	16.0%	16.0%	16.7%	17.6%
島根男性	20.5%	20.3%	21.1%	22.2%
島根女性	8.7%	9.0%	9.6%	10.2%

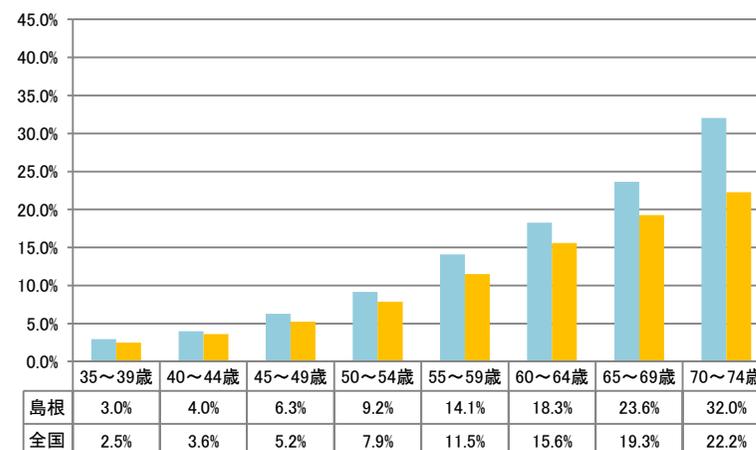
### 性別・年代別の代謝（血糖値）リスク保有率

代謝リスクは全ての年代で全国平均より悪く、高年齢層ほど差が大きい。

#### 男性



#### 女性



■ 島根 ■ 全国

# 中位目標※

※【検査値等が改善する】（6年後に達成する目標）

○ヘルス・マネジメント認定制度における健康宣言事業所の代謝リスク保有率を支部平均より3%以上上げる  
（参考）平成29年度健康宣言事業所の代謝リスク 男性：20.4%、女性9.5%、全体16.4%

○特定保健指導対象者の減少率を40%以上にする  
（参考）平成27年度 38.3%、平成28年度 36.5%、平成29年度 34.3%

○島根県における糖尿病腎症による新規透析導入者割合を継続して10人以下にする（人口10万人対）  
（参考）平成23年度～27年度の平均：10.8人、平成27年度：13.5人

※優先順位順

## 下位目標(中位目標に近づく手段)

## 具体的な施策

### ＜重症化予防＞

1. 重症化予防事業について、県下市町村と共同して実施する
2. 受診勧奨(健診結果要治療者)後3か月以内に、医療機関を受診した者の割合を20.0%以上にする

1. 各市町村において実施(予定)をしている糖尿病腎症の対策について、対象者を国民健康保険加入者から協会けんぽ加入者に拡大し、該当者に医療機関受診、保健指導利用を勧奨する。
2. 健診結果で要治療と判定されたにもかかわらず、医療機関を受診していない治療放置者に対し、医療機関への受診勧奨を実施する。
  - ・本部で実施する一次勧奨実施後に、文書および電話による二次勧奨を実施(値高値者)
  - ・上記二次勧奨に複数年該当している未受診者に対し、訪問による受診勧奨(保健指導時)を実施
  - ・血糖値について健診結果で要治療または要精密検査と判定されたにも関わらず、未受診の者へ訪問による受診勧奨(保健指導時)を実施

### ＜特定保健指導＞

3. 特定保健指導の実施率を35.0%以上にする

3. 特定保健指導の実施率向上に向けて、外部委託を拡大するとともに、加入者へその重要性を訴求する。
  - ・外部専門機関における委託件数の拡大
  - ・健診機関における委託件数の拡大
  - ・保健指導の重要性の広報
  - ・保健指導実施者のスキルアップ
  - ・健診当日の初回面談の実施機関の拡大

### ＜特定健診＞

4. 特定健康診査の受診率を65.0%以上にする

4. 被保険者の健診について、外部機関(健診機関等)と連携した生活習慣病予防健診利用者の拡大、事業者健診結果データの取得勧奨の実施。  
被扶養者の健診について、利便性向上のためがん検診との同時実施の拡大するとともに、これまで実施していない新たな手法の検討・実施による特定健診受診率の向上を図る。

### ＜事業主や加入者等への意識啓発・情報提供＞

5. その他運輸業を含む健康宣言事業所を1,300事業所以上、認定事業所数を健康宣言事業所の2割以上に上げる
6. ウォーキング大会を年2回以上実施し、参加者アップを図る
7. 喫煙率を男性:31.4%、女性:7.5%以下にする

5. 健康宣言事業所を増やすため、事業所訪問やDM等による勧奨を実施する。また、健康宣言事業所が認定を目指して健康づくりを促進できるよう事業所へのサポートを充実させ、認定事業所数を健康宣言事業所の2割以上となるよう支援していく。
  - ・訪問事業の実施
  - ・健康保険委員への広報
  - ・島根県・山陰中央新報社による広報
  - ・優遇制度の拡充
  - ・ロゴマークの普及と価値向上
  - ・協定締結先との連携強化
6. 事業所への積極的な広報だけでなく、他の保険者とも連携して実施する。
  - ・健康保険委員および健康宣言事業所への参加勧奨
  - ・保健指導の際の参加勧奨
  - ・量販店および健診機関へのポスター掲示依頼
  - ・島根県・山陰中央新報社への広報依頼
  - ・開催地域の自治体や商工会議所等への広報依頼
  - ・健康測定ブースを設置
7. 事業所、関係機関と連携して受動喫煙対策に取り組む
  - ・各圏域の保健所で共同のセミナー、研修会等の実施
  - ・「たばこ対策」出前講座の実施

# 9. データヘルス計画の着実な実施 (効率的かつ効果的な保健事業・支部独自事業)

## (1) いきいきチャレンジウォーク開催

- 協会けんぽ、島根県国民健康保険団体連合会、山陰合同銀行健保組合、山陰自動車業健康保険組合の県内4保険者共催のウォーキング大会を3会場にて開催。
- インストラクターによるウォーキング指導後、ウォーキングを実施し、健康づくりのきっかけを提供する。
- スタート前およびゴール後に血管年齢測定器、肺年齢測定器、体組成計による健康測定を実施。
- 各種健康啓発資料を配布。

### 【事業実績】

	開催日	コース	参加者数
松江会場	10月26日	松江城周辺	114名(昨年73名)
出雲会場	10月19日	平田木綿街道周辺	67名(昨年59名)
浜田会場	10月5日	浜田港周辺	51名(昨年悪天候中止)

**2019 いきいきチャレンジウォーク**

**参加費無料!**  
協会けんぽオリジナルお楽しみ機能カバー等を参加者全員にプレゼント!

**松江会場**  
集合場所: くびきメッセ小ホール (松江市学園南1-2-1)  
10月26日(土)  
チャレンジコース 8km  
ノーマルコース 4km  
定員150名

**出雲会場**  
集合場所: 平田文化館アクトホール (出雲市平田町2112-1)  
10月19日(土)  
チャレンジコース 8km  
ノーマルコース 4km  
定員150名

**浜田会場**  
集合場所: サンマリノ浜田 体育館 (浜田市原井町3050-9)  
10月5日(土)  
チャレンジコース 8km  
ノーマルコース 4km  
定員100名

4kmコースはスタッフが多数同行しますので、小さなお子様も安心してご参加いただけます!

【講師紹介】吉岡 利夫  
松江ウォーキング協会 会長  
島根県ウォーキング協会 副会長  
日本ウォーキング協会 主席委員 等  
77歳の今も1日10kmのウォーキングは欠かせません。健康寿命は多くのご参加者よりも、健康だから歩くのではなく、歩くから健康なんです!

当日 イ ベ ント  
松江ウォーキング協会会長による正しい歩き方、ストレッチ指導

血管年齢測定器、肺年齢測定器、高精度体組成計による健康測定会

※申し込みの締切は各会場とも開催10日前となります。定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。  
開催時刻は各会場とも9:30~(9:00~受付開始)となります。12:00頃終了予定です。  
健康測定会は9:00~9:25およびウォーク終了後に実施します。ぜひご参加ください。

お申し込み | 全国健康保険協会 島根支部 0852-59-5140  
お問い合わせ | 企画総務グループ

共催: 全国健康保険協会島根支部 島根県国民健康保険団体連合会 山陰合同銀行健保組合 山陰自動車業健康保険組合 松江市 出雲市 浜田市 山陰中央新報社 島根県保険者協議会  
協力: 松江ウォーキング協会 浜田ウォーキング協会



< ウォーキングの様子(浜田会場 マリン大橋を眺めて) >



< ウォーキング前の健康測定会の様子(出雲会場) >



< ウォーキング前のストレッチの様子(松江) >

## 9. データヘルス計画の着実な実施 (効率的かつ効果的な保健事業・支部独自事業)

### (2)健康増進支援サイト「へるし～まね」の運用による健康づくり支援

企画総務G

- 運動習慣定着を促進するため、「へるし～まね」のコンテンツの1つ「へるし～ウォーキング」をリニューアル(1月)
- 従来の個人ごとの歩数ランキングに加え、事業所ごとの歩数ランキングを表示する機能を追加。

#### 「へるし～ウォーキング！」オススメポイント

- Point 1**  
ランキングで  
“歩く”を競う
- ひと月毎に、その月の歩数をランキング形式で発表！！  
ランキングは「個人部門」と「企業部門」の2種類。  
上位目指して頑張らしましょう！！
- 
- Point 2**  
継続の秘訣は  
目標があること
- 毎日の歩数を登録していただくことで島根県や日本全国を一周するWeb上の仮想コースを楽しくウォーキングできます。  
地図とグラフで達成状況や目標までの残り距離を確認できます♪  
社内の皆さままで仮想競歩するなど楽しみ方はいろいろ！
- 
- Point 3**  
正しい方法で  
ウォーキング
- 正しいウォーキング方法を紹介しています！  
正しいウォーキングの知識を身につけさらに効果UP♪  
島根県内のウォーキングコースや運動についての耳より情報なども紹介しています。

### (3)イベントへの健康測定ブース出店による健康増進啓発

企画総務G

#### ① 山陰中央テレビ主催「TSKエリ8祭り2019」にブース出店

日程	測定内容	測定者数
令和元年8月3日(土) 令和元年8月4日(日)	i. 血管年齢測定 ii. 肺年齢測定 iii. 体組成測定	481名(2日間計)

#### ② 島根県歯科医師会主催県民公開講座「世界で一番聞きたい歯と口の話」にブース出店

日程	測定内容	測定者数
令和元年11月3日(日)	i. 血管年齢測定 ii. 肺年齢測定 iii. 体組成測定	95名

# 10. データヘルス計画の着実な実施 (特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上)

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
2-(2)①ア	生活習慣病予防健診実施率 (請求ベース)	63.0%以上	63.5%	61.9%
2-(2)①イ	事業者健診データ取得率	12.0%以上	12.4%	12.2%
2-(2)①ウ	被扶養者の特定健診受診率 (請求ベース)	34.0%以上	32.7%	31.2%

## 【生活習慣病予防健診受診率の年度推移】

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
島根 (%)	52.4 (2)	53.4 (2)	56.0 (3)	57.8 (3)	57.6 (6)	58.0 (5)	58.5 (5)	59.1 (8)	59.8 (9)	60.8 (9)	61.9 (10)	63.5 (一)
全国 (%)	35.9	38.3	40.9	42.7	44.3	45.7	46.7	48.0	48.5	49.6	50.9	

※ 表中の( )内の数値は、全国における島根支部の順位

## 【事業者健診結果データ取得率の年度推移】

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
島根 (%)	0 (一)	0.2 (22)	1.1 (19)	1.0 (39)	1.8 (41)	4.0 (27)	7.1 (15)	10.0 (4)	8.8 (13)	9.5 (8)	12.2 (6)	12.4 (一)
全国 (%)	0	0.2	1.2	2.2	3.7	4.4	5.2	4.6	6.2	6.4	7.1	

※ 表中の( )内の数値は、全国における島根支部の順位

## 【被扶養者の特定健診受診率の年度推移】

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
島根 (%)	19.3 ( 4)	14.7 ( 13)	14.8 ( 13)	15.6 ( 13)	16.2 ( 20)	19.6 ( 16)	24.2 ( 8)	27.3 ( 6)	27.4 ( 10)	27.1 ( 13)	31.2 ( 9)	32.7 ( ー)
全国 (%)	11.2	12.2	13.1	13.8	14.9	17.7	19.3	21.0	22.2	23.2	24.6	

※ 表中の( )内の数値は、全国における島根支部の順位

## (1) 健診機関からの生活習慣病予防健診の受診勧奨

保健G

### 【事業概要】

個別の健診機関と覚書を締結し、健診受診率(件数)の目標値を設定。健診機関から健診未利用事業所に受診勧奨を行う。勧奨の結果により、目標値を達成した場合、その成果に対して協会けんぽが支払いを行う。

- ・覚書締結機関①: 出雲医療生活協同組合出雲市民病院 (覚書締結期間①: 平成31年4月1日～令和2年2月29日)
- ・覚書締結機関②: 松江保健生活協同組合ふれあい診療所 (覚書締結期間②: 平成31年4月1日～令和2年2月29日)

### 【事業結果】

- ・覚書締結機関①: 勧奨対象事業所の一覧を4月に協会けんぽから健診機関へ提供  
 勧奨対象事業所数: 871事業所(対象人数5,080名)  
 ★ 目標値: 1970件 実績値: 2118件(148件増)
- ・覚書締結機関②: 平成31年4月1日付で健康保険組合を解散した「人材派遣健康保険組合」および「日生協健康保険組合」の事業所を中心に、生活習慣病予防健診の利用勧奨実施  
 ★ 目標値: 4000件 実績値: 4346件(346件増)

※両健診機関とも、現時点では前年度実績を上回って推移。

## (2)事業者健診結果データの取得率向上に向けた取り組み

### ①民間業者による取得勧奨【継続】

#### 【事業概要】

事業者健診を受診している協会けんぽの加入事業所に対し、健診結果を提供する勧奨業務を民間業者へ委託

- ①事業者健診データの提供にかかる同意書の取得勧奨業務
- ②事業者健診結果票(紙媒体)の取得勧奨及び事業者健診データの作成業務

・委託期間:令和1年10月1日～令和2年6月30日

・受託業者:株式会社エム・エイチ・アイ(東京都)

※令和2年3月末の健診結果まで取得するため、令和2年6月末まで委託期間を延長して実施予定

#### 【事業結果】

以下のとおり、委託

①勧奨対象事業所	1,500事業所	実施結果 	○同意書取得数 675事業所(取得率45.0%)
②健診結果票取得対象事業所	700事業所		○健診結果票取得件数 3,434件
③健診結果票取得件数	3,000件(上限)		○データ作成件数 3,434件
④データ作成件数	3,000件(上限)		

#### 【参考】30年度事業実績

①同意書取得数	641事業所(取得率37.7%)
②健診結果票取得数	1,937名
③事業者健診データ作成数	2,034名

## ②健診機関からのデータ提供効率化【継続】

### 【事業概要】

協会けんぽが健診結果データ作成について委託している健診機関で受診した健診結果については、通常、協会けんぽから健診機関に事業所ごとの受診確認をしたうえで、対象者リストを提供し、データの提供を受けているが、健診機関と覚書を締結し、健診機関において随時データ作成の可否を確認のうえ、受診月の翌々月までにデータ提供を受ける手順とする。

- ・覚書締結機関：島根県環境保健公社
- ・覚書締結期間：平成31年4月1日～令和2年2月29日

### 【事業結果】

★目標値： 5000件    実績値： 6059件(1059件増)

### (3) 特定健康診査(被扶養者)の受診率向上に向けた取り組み

#### ① 被扶養者の特定健診項目に検査項目を追加した「家族のためのがん検診パック」の実施

- 被扶養者を対象とする「特定健康診査」は検査項目が少ないため、がん検診等の検査項目を追加し、「生活習慣病予防健診」と同内容とした「特定健診セット」を実施。

**がん検診も受けましょう**  
～家族のためのがん検診パック～

「特定健診セット」から  
名前が変わりました

こんな人におススメ

- 特定健診と「がん検診」を1日で受りたい!
- 特定健診よりも充実した検査を受けたい!

特定健診

- 診察 ● 問診 ● 身体計測
- 血圧測定 ● 尿検査(糖・蛋白)
- 血中脂質検査  
(中性脂肪・HDL・LDL)
- 肝機能検査  
(GOT・GPT・γGTP)
- 血糖検査

+

- 胸部レントゲン検査
- 胃部レントゲン検査
- 便潜血反応検査
- 心電図検査
- 腎機能検査
- 末梢血液一般検査
- 血中脂質検査(総コレステロール)
- 尿検査(潜血) ● 肝機能検査(ALP)
- 腎機能検査(尿酸・クレアチニン)
- 視力・聴力検査

肺がん検診

胃がん検診

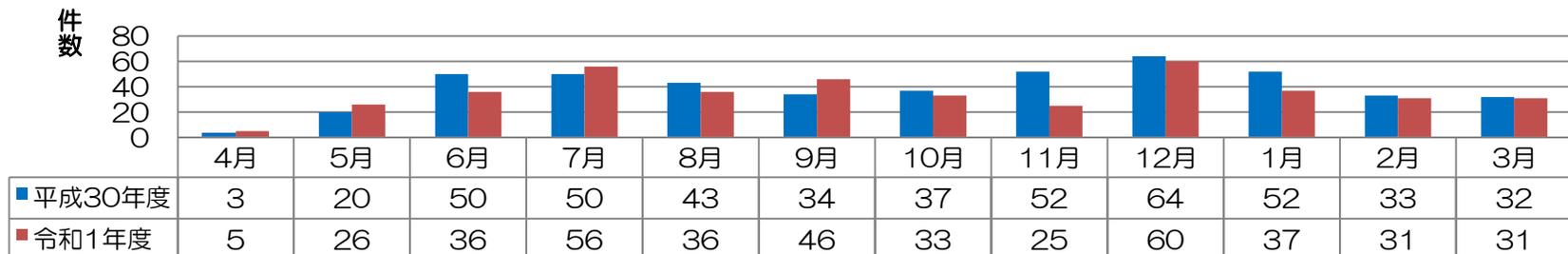
大腸がん検診

すべての検査項目がパックになっているため**1日で受診**できます  
自己負担額は「受診券」利用で約18,500円 → **約12,000円**

#### 【実施結果】

- ・ 実施機関 R1年度：26機関 (H30年度：24機関)
- ・ 実施件数 R1年度：422名 (H30年度：470件)

#### 家族のためのがん検診パック実施状況



## ②松江市・出雲市在住者を対象とした上期集団健診【新規】

### 【事業概要】

被扶養者の特定健診受診拡大への施策として、今まで未実施だった上期に集団健診を実施し、受診拡大及び未受診者の受診勧奨を行う。  
そのため、被扶養者の半数が在住する松江市と出雲市において、経年的な未受診者の多い70歳未満をターゲットとした集団健診を開催し受診率の底上げを図る。

### 【ポイント】

- ・特定保健指導の当日実施を委託する
- ・令和初と無料をキーワードとして集客を呼びかける
- ・無料オプション健診として「骨健康度測定」を実施
- ・休日を含めた実施とし、経年的な未受診者の受診を促す

### 【実施機関】

- ・一般社団法人 日本健康倶楽部エヒメ支部へ委託

### 【実施期間】

- ・松江市: 令和1年8月19日、28日(2日間)
- ・出雲市: 令和1年8月18日、29日(2日間)

### 【勧奨対象者数】

- ・9,993名(合計)

### 【事業実績】※速報値

- ・健診受診者数: 910名(合計)、1日平均 約230名受診
- ・特定保健指導実施者: 96名
- ・無料オプション健診利用者: 890名(98%)

協会けんぽ加入のご家族様へ 無料!

## 「集団健診」のご案内

令和初の集団健診は、『無料』がキーワード!

「令和になっても健康は大事!」

- ※今年4月からTVCMでもお知らせしてきました、ご家族様のための「特定健診」を**集団健診**として実施!
- ※今年から**松江・出雲**にお住いの方(70歳未満)に先行実施!
- ※集団健診で特定健診をお受けいただくと、自己負担は**0円!**
- ※さらに、骨健康度測定器での**無料測定**を実施!

※詳しい日程・申込書は、裏面をご覧ください!

### 協会けんぽの特定健診概要

<b>対象者</b>	協会けんぽ加入の被扶養者(40~74歳)	特定健診は年度内に1回限り
<b>検査内容</b>	診察、問診、身長、体重、腹囲、血圧測定、血液検査(脂質・血糖・肝機能)、尿検査	

**さらに!** 有料の血液オプション検査もご準備しています。

- ・婦人科系検査(CA-125)・骨粗しょう症リスク検査・ピロリ菌検査・甲状腺検査・心不全検査 他

※有料の血液オプション検査の申し込みは、健診当日に会場にて行います。  
※詳細は、申込後にお送りする『問診票や検査キット等』へ同封します。ご不明な点は、**健診機関**に直接ご連絡ください。▶「一般社団法人日本健康倶楽部エヒメ支部」☎: 089-989-0377

※健診機関からの請求状況により、すでに受診済みの方へご案内をお送りしている場合がございます。その場合、今年度はご利用いただけませんので、何卒ご容赦ください。  
※健診当日、被扶養者資格を喪失されている場合はご利用いただけません。  
※当案内は、年金事務所に登録されている被保険者様のご住所宛にお送りしています。

お問い合わせ・お申込み先

**全国健康保険協会 島根支部** 〒690-8531 松江市殿町383 山陰中央ビル2階  
 協会けんぽ 保健グループ ☎ 0852-59-5204 (平日:8時30分~17時15分)

### ③経年未受診者等を対象とした下期集団健診【継続】

#### 【事業概要】

特定健診対象者(被扶養者)の3分の1は、2年または3年連続で特定健診を受診していない。  
経年的な未受診者への受診機会を増やすため、集団健診を開催し受診率の底上げを図る。

#### 【ポイント】

- ・対象者は2年連続未受診者かつ女性(経年未受診者の9割が女性)
- ・無料オプション健診を準備予定
- ・対象者が女性のため、携わるスタッフは女性を多く配置する
- ・10月中旬から下旬にかけてテレビCMを放映し、受診を促す【令和1年度新規】
- ・受診者数の目標値を設定し、超過した場合には委託健診機関へ成功報酬を支払い

#### 【実施機関】

- ・島根県環境保健公社へ委託

#### 【実施期間】

- ・令和1年10月～令和2年3月 ※令和2年3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

	実施会場	勧奨対象者数(人)	受診者数(人)
平成30年度	県内8市	29,150	2,486
令和1年度	県内8市	23,175	1,722

## ④テレビCMによる受診勧奨【新規】

- 特定健診の対象者が多い主婦層をターゲットとしてテレビCMを放送することで特定健診の受診率向上を図る。

### 【放送局】

TSK山陰中央テレビ

### 【事業実績】

CM実施日	CM回数
平成31年4月13日～4月26日	56回
令和元年10月14日～10月29日	28回

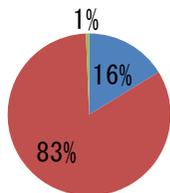


### 【アンケート結果(抜粋)】

- ・健康保険委員を対象にアンケートを実施
- ・回答数314名

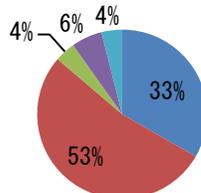
#### CMを見ましたか？

■見た ■見ていない ■未回答

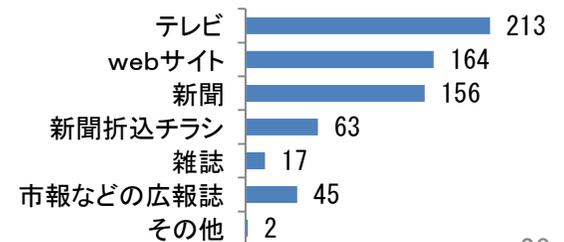


#### (CMを見た人への設問) どのような印象を受けましたか？

■よかった ■普通 ■よくなかった ■印象がない ■その他



#### よく見るのはどれですか？ (複数回答)



# 1.1. データヘルス計画の着実な実施（特定保健指導の実施率の向上）

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
2-(2)②	特定保健指導実施率	29.0%以上	25.4%	22.9%

## 【特定保健指導 6ヵ月後評価率の年度推移（被保険者）】

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
島根 (%)	0.5 (40)	5.5 (29)	8.9 (16)	15.9 (6)	30.7 (2)	25.4 (8)	25.9 (7)	22.1 (11)	25.1 (5)	24.7 (4)	22.9 (13)	25.4 (-)
全国 (%)	0.9	4.8	6.2	8.6	12.3	13.8	14.7	12.5	12.9	13.5	16.0	

※ 表中の( )内の数値は、全国における島根支部の順位である。

## 【特定保健指導対象者の減少率】（特定保健指導を利用した者のうち、その翌年度に改善が認められた者の割合）

	平成29年度保健指導対象となり、かつ 平成30年度健診受診者	29年度 積極 ↓ 30年度 動機	29年度 積極 ↓ 30年度 非該当	29年度 動機 ↓ 30年度 非該当	合計	改善率
島根	11,080	1,768	1,019	1,009	3,796	34.3% (33)
全国	1,469,377	249,488	131,449	136,771	517,708	35.2%

※ 表中の( )内の数値は、全国における島根支部の順位である。

## (1) 支部保健師・管理栄養士の実施する特定保健指導の継続率増加に向けた取組

### ① 継続率(6か月後評価実施人数／初回面談実施人数)の増加に向け、主に次の取組を実施【継続】

#### 【事業概要】

- i) 保健事業推進研修会(年6回)及び保健指導ミーティングの実施
  - ア. グループワークの継続実施(年間テーマ:加入者に必要とされる保健指導の在り方)
  - イ. 顧問医師による事例カンファレンスの実施(平成31年2月)
- ii) 各圏域の地域職域会議主催等で開催される研修会への参加

### ② 継続支援の外部委託の実施【継続】

#### 【事業概要】

協会の保健師・管理栄養士が初回面談を実施した以降の継続支援を保健指導専門機関へ業務委託

- ・委託期間:平成31年4月1日～令和2年3月31日
- ・受託機関:(株)ベストライフ・プロモーション(平成30年度と同じ機関)

年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
委託件数(件)	396	794	548	1578
評価件数(件)	0	426	360	1256

#### 【参考】

30年度より、保険者と委託先との間で適切に情報が共有され、保険者が対象者に対する保健指導全体の総括・管理を行う場合は、初回面談と実績評価を行う者が同一機関であることを要しない取扱いとなりました。

## (2)外部委託機関の拡充

### ① 健診実施機関に対する特定保健指導実施に係る勧奨

#### 【事業概要】

保健指導実施者のマンパワー不足を解消するため、外部の委託機関を拡充【継続】

#### 【事業状況】

- ・ 平成26年度以降、健診実施機関に対し業務委託の要請を実施
- ・ 外部委託の機関数及び実績は、次表のとおり(専門機関を含む)

年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
機関数(件)	0	0	2	2	2	3	6	9	9	8	8	8
評価件数(件)	—	—	—	0	3	11	26	116	311	424	210	465

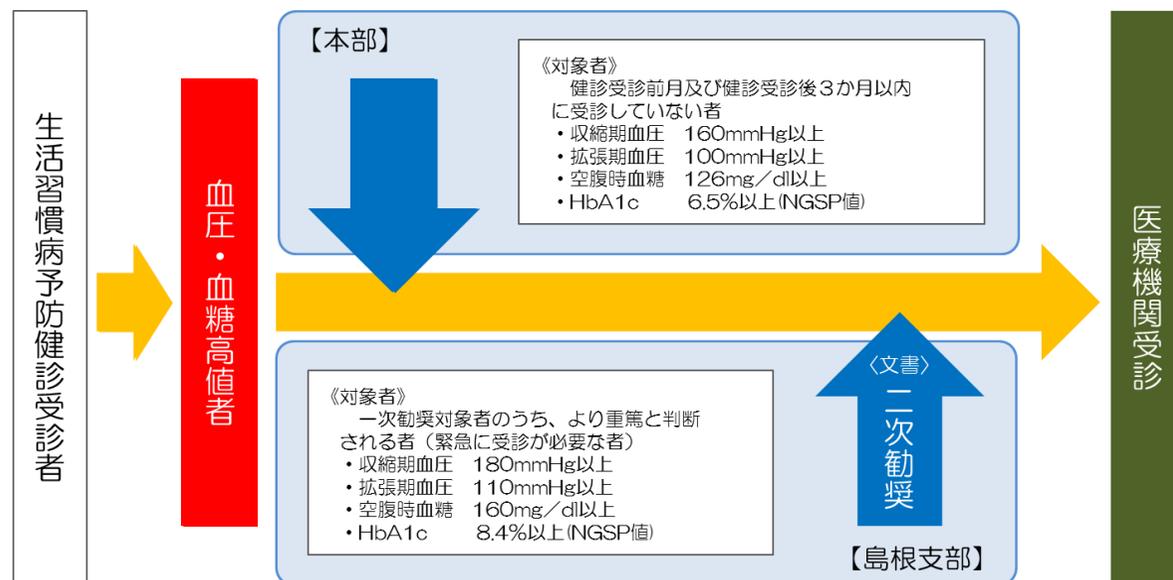
## 1 2. データヘルス計画の着実な実施（重症化予防対策の推進）

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
2-(2)③	受診勧奨後3か月以内の受診割合	12.0%以上	10.9%	10.3%

### (1) 未治療者に対する受診勧奨

保健G

- 健診結果で要治療と判定されたにもかかわらず、医療機関を受診していない治療放置者に対し、生活習慣病の重症化を防ぎ、医療費適正化及びQOL（生活の質）の維持を図るため、文書により医療機関への受診勧奨を実施



### 【事業実績】(インセンティブ制度の実績値より引用)

年度	受診勧奨送付件数	医療機関受診者数	受診率	受診率(全国)
平成29年度	1,879	211	11.2%	9.9%
平成30年度	2,064	205	9.9%	10.1%

## (2)糖尿病性腎症重症化予防対策

### ①江津市との連携

- ・平成28年度より江津市で実施している糖尿病性腎症重症化予防事業において、協会けんぽの被保険者も対象者とし、江津市の保健師等による保健指導を実施。
- ・「実施結果」令和2年3月末現在、3名の対象者を江津市に情報提供。そのうち2名が医療機関を受診した。

### 1. 対象者

- |   |   |
|---|---|
| ① | 糖尿病性腎症（第1期～3期）治療中で、生活習慣改善が困難、治療中断しがち等、かかりつけ医がプログラムの参加を推奨する人。（かかりつけ医からの紹介）   |
| ② | 生活習慣病予防健診受診者のうち、糖代謝リスク項目（空腹時血糖またはHbA1c）の判定が要精密検査または要医療であり、空腹時血糖 126mg/dl以上またはHbA1c 6.5%以上の江津市民（初回は協会けんぽの保健師等で面談を実施） |

### 2. 実施方法

- |   |   |
|---|---|
| ① | かかりつけ医からの紹介によりプログラムを開始  |
| ② | (i) 協会けんぽによる生活習慣についてのおたずねを使用した受診勧奨および保健指導の実施【協会けんぽ保健指導者にて実施】                                      |
|   | (ii) 受診状況の確認を江津市より行うことを伝え、受診勧奨および保健指導を実施したこと、関連する数値や生活習慣、連絡先等の情報を江津市へ伝えてよいか同意をとる。【協会けんぽ保健指導者にて実施】 |
|   | (iii) 1～2カ月後に受診状況の確認を江津市より行う。合わせてプログラムへの参加を促す。【江津市にて実施】   |

### 3. プログラム

No.1	(期間) 1回	(方法) 面談1回
No.2	(期間) 3か月	(方法) 面談1～2回／電話1～2回
No.3	(期間) 6か月	(方法) 面談2～3回／電話4～5回

※かかりつけ医の指示に従い、上記のプログラムを基本に江津市の保健師、管理栄養士による保健指導を行う。

## ②外部委託での実施【新規】

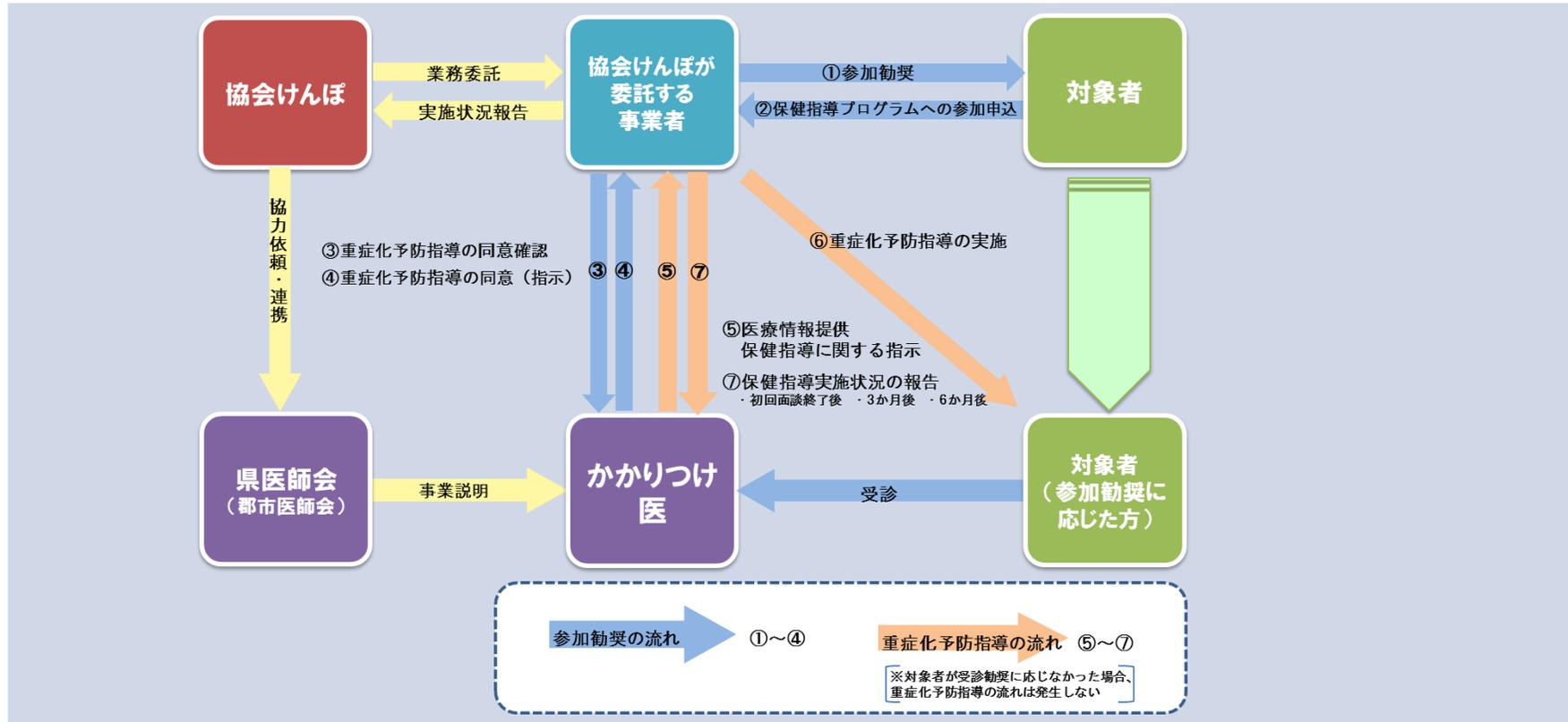
- 島根県の重症化予防プログラムの基準に基づき対象者を選定し、外部専門機関に重症化予防指導の参加勧奨および重症化予防指導を委託実施。

### 1. 対象者

生活習慣病予防健診受診者のうち、次の①～③すべてに該当する者。

- ①HbA1c(NGSP値)6.5%以上または空腹時血糖126mg/dl以上
- ②尿タンパク + 以上
- ③eGFR30(ml/分/1.73m<sup>2</sup>)

### 2. 実施方法



### 3. 事業期間・目標

令和元年8月～令和2年3月(令和元年8月21日～令和元年9月4日で参加勧奨)  
10名の重症化予防指導参加を目標とする。

### 4. 事業状況

上記参加勧奨期間で23名の申込みあり。  
今後重症化予防指導を実施していく。

糖尿病性腎症重症化予防事業における、重症化予防指導の参加者はこれまで0名であった。  
このたびの23名の申込みは前進ではあるが、今後の指導からの脱落防止、事業の効果測定を検討しながら次の事業展開につなげていきたい。

### 5. 事業実施結果

- 受診勧奨結果      ・発送数： 399人      ・返信者数： 36名(返信率:9.0%)
- 保健指導参加結果      ・参加同意者数： 23名 (参加同意者率63.9%)
- 主治医同意者結果      ・同意者数： 18名 (主治医同意率78.3%)
- 保健指導参加結果      ・参加者数： 17名 (参加率94.1%)

# 1.3. データヘルス計画の着実な実施（健康経営（コラボヘルス）の推進）

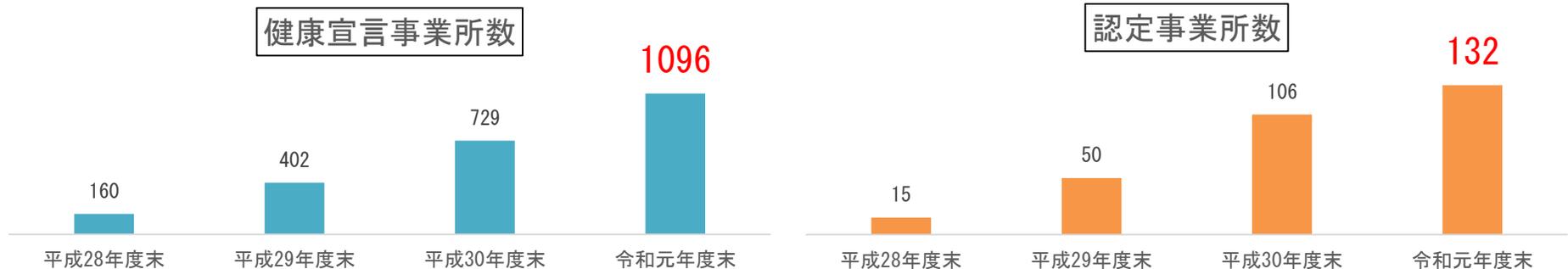
## (1)健康宣言事業所数の更なる拡大

企画総務G

**【目標】 健康宣言事業所を令和2年9月末までに1,000とする**

### ①健康宣言事業所数・認定事業所数(令和2年3月末)

健康宣言事業所	1,096事業所
認定事業所	132事業所



### ②事業所訪問による「健康宣言」の促進

企画総務G

- グループ長以下全職員が事業所へ訪問し健康宣言エントリー勧奨を実施
- 実施期間:4月～3月

【事業実績(令和2年3月末)】

	目標	実績
訪問事業所数	240	238(達成率99%)
健康宣言獲得数	120(獲得率50%)	131(獲得率55%)

### ③生損保等6社と連携した健康宣言事業所の拡大

- 令和元年9月17日、下記6社と「ヘルス・マネジメント認定制度事業にかかる連携協定」を締結
- 健康宣言事業所数の拡大に向けて連携して取り組むこととした
- 合同説明会実施（10月30日）、個別説明会を随時実施

1. あいおいニッセイ同和損害保険株式会社島根支店
2. AIG損害保険株式会社松江支店
3. 株式会社さんびる
4. 住友生命保険相互会社松江支社
5. 東京海上日動火災保険株式会社山陰支店
6. 三井住友海上火災保険株式会社山陰支店 （五十音順）



#### ▽連携・協力事項

1. 「ヘルス・マネジメント認定制度」にかかる周知・広報に関する事項
2. 健康経営の普及を目指した取り組みに関する事項
3. その他、協定の目的を達成するために協会けんぽが協力要請する事項

#### 【事業実績(令和2年3月末)】

	健康宣言数
生保損保等6社による勧奨	20

### ④商工会議所と連携した健康宣言事業所の拡大

- 協定を締結している島根県商工会議所連合会と連携し、各8つの商工会議所の会頭と支部長との連名により健康宣言エントリー勧奨を実施（2月）

#### 【事業実績(令和2年3月末)】

	勧奨文書送付数	健康宣言数
商工会議所連携による文書勧奨	331	53

令和2年4月:2件

#### ④健康経営優良法人認定事業所の拡大

- 健康経営優良法人認定制度とは、経済産業省が平成28年度に創設した健康経営に取り組む法人の顕彰制度
- 健康経営優良法人2020の申請件数拡大に向けて健康宣言事業所への案内文書送付およびヘルス・マネジメント認定事業所への電話による案内を実施（9月～11月）

##### 【事業実績(令和2年3月末)】

	目標	文書案内数	電話勧奨数	申請数	認定数
健康経営優良法人 2020	申請数75 (ヘルス・マネジメント 認定事業所の6割)	858 (健康宣言事業所 (8月時点))	121	63 (大規模2・中小規模61)	51 (大規模2・中小規模49)

##### 【(参考) 島根県内の健康経営優良法人認定数(中小規模部門)】

健康経営優良法人2017	9事業所
健康経営優良法人2018	14事業所
健康経営優良法人2019	25事業所

## (2)ヘルスアップサポート事業の実施

- 健康宣言事業所に対する健康づくり支援事業
- 令和元年度より、健康測定機器レンタルの対象を健康宣言事業所へ拡大
- 全自動血圧計を新規購入、血管年齢測定器を追加購入

### ①健康づくり出前講座

No.	メニュー	項目
1	予防	健康で長生きする秘訣 意外と知らない？糖尿病のほんとうの話
2	食生活	食べる力は生きる力～決め手は量とタイミング～ 知ってお得！野菜パワー 要注意！！知らずに摂ってる塩分 お酒と長く付き合うポイント
3	歯科	歯周病と生活習慣病
4	運動	生活習慣病予防に効果的な運動 デスクワークが多い方への簡単にできる運動 腰痛予防のためのストレッチ
5	禁煙	禁煙のためのアドバイス
6	メンタルヘルス	ストレス解消のコツ 職場におけるメンタルヘルス

### ②健康測定機器レンタル

No.	メニュー	項目
1	血管	血管年齢測定器
2	肺	肺年齢測定器
3	体組成	体組成計
4	血圧 (R1.NEW)	全自動血圧計

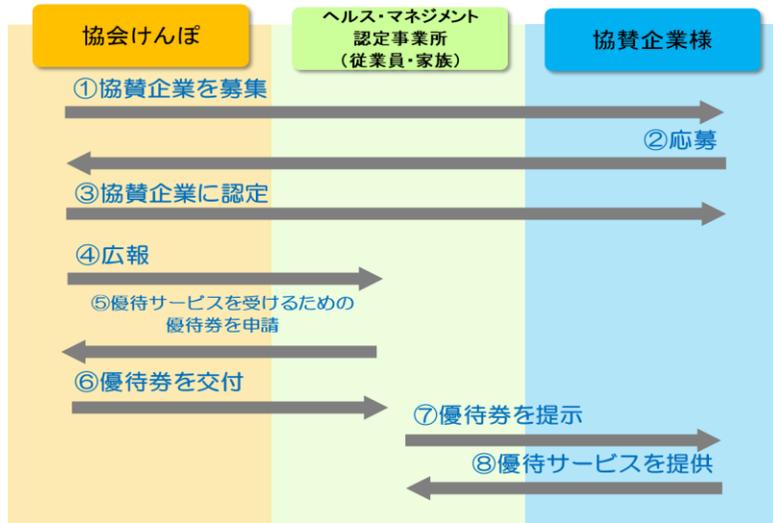
### 【事業実績（令和2年3月末）】

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
①健康づくり出前講座	11件	41件	62件
②健康測定機器レンタル	7件 (対象:認定)	16件 (対象:認定)	144件 (対象:宣言)

### (3) 優待サービスの実施

- ヘルス・マネジメント認定事業所の被保険者とその家族の健康づくりを促進するため、優待サービスを提供していただける事業者の公募を実施
- 2社より応募があり、令和2年度サービス提供開始（7月予定）
- 協賛企業については随時募集中

#### 【優待サービスの流れ】



#### 【協賛企業（令和2年3月末）】

企業名称	優待サービスの内容	備考
① 株式会社さんびる	テルサスポーツクラブにおけるレッスン無料体験	1人1回限り
② 一般社団法人島根おおだ健康ビューロー	プログラム(※)1回につき500円割引 ※健康増進を目的としたウォーキングやヘルシーランチ等がセットになったプログラム	プログラム毎に1人1回限り

### (4) ヘルス・マネジメント認定ステッカーの作成

- ヘルス・マネジメント認定事業所であることを内外へPRすることができるツールとしてステッカーを新規作成
- 令和2年度より認定事業所を対象に配布

#### 【ステッカー】



## (5)健康づくり実践事例集の作成

- 島根支部が実施した2018年度健康経営に関する意識調査により「事業所に健康経営に関するノウハウがない」ことが健康経営を推進する上でネックになっていることが明らかになったため、健康づくりの取組事例を情報提供することで健康経営のさらなる普及と促進を図ることとした。
- ヘルス・マネジメント認定事業所から健康づくり取組事例を募集し、応募のあった57社の事例を掲載。
- 作成した事例集は健康宣言事業所及び関係機関へ提供（令和2年5月実施）

分野	事業所名
運動	島根電工 株式会社 社会福祉法人 やまゆの イズテック 株式会社 社会福祉法人 仁摩福祉会
	株式会社 テクノプロジェクト まるなか建設 株式会社 石見ケーブルビジョン 株式会社
職種別	今福工業 株式会社 有限会社 エム・コーテック 株式会社 真幸土木 石見交通株式会社 浜田営業所 石見交通株式会社 大田営業所 株式会社 マツケイ 株式会社 岩瀬建設 株式会社 サンエイト 新和設備工業 株式会社
	株式会社 彩葉堂 株式会社 コッポー島根工場 社会福祉法人 慈恵会 特別養護老人ホーム 友楽園
	社会福祉法人 緑の会の会 株式会社 中尾組 株式会社 福徳建設 株式会社 土井豆組 松江一相交通 株式会社 イマックス 株式会社 仁多郡森林組合 昭和セメント工業 株式会社 松江土建 株式会社 江津商工会議所 株式会社 山本組 有限建設 有限会社 株式会社 大瀬水産工業 株式会社 ユニコン
	株式会社 大原ハイテック 株式会社 出雲東野電機 岩成工業 株式会社 公益財団法人 島根県環境保護公社 株式会社 さんひる 株式会社 キューワフアーム島根
	株式会社 バイタルリード 医療法人 いちいき クリニック 社会福祉法人あすなろ会 あすなろ第2保育園
	島根県農業協同組合くまびき地区本部 株式会社 フラフコ 社会福祉法人 竹安福祉会 わかたけ保育園 株式会社 ハート 市井建設 株式会社 株式会社 大島工業所 サンベ電気 株式会社 社会福祉法人 西畑印務社会 株式会社 シーエスエー 特定非営利活動法人 地域活動支援センターふしかの里 社会福祉法人 湯陰福祉会 ハマナス保育園 社会福祉法人 大田市社会福祉事業団

(敬称略)





事業所名

### 株式会社テクノプロジェクト

**所在地** 松江市

**設立** 1984年3月

**事業内容** ソフトウェア開発

**社員数** 226名

**企業理念** 私達は、最新のデジタル技術と適確なコミュニケーションを身に付け、お客様の様々なニーズにスピーディーなソリューション・サービスを提供します。



**取組内容** ミニコンビニ「+plusOne」～1品追加、1品代替～

毎週、月曜日と木曜日に、地元の小売店から商品を入荷し、安価で社員の体に良い食品（クラッカー、サラダ、おにぎり、牛乳、チーズ、ヨーグルト、野菜ジュースなど）を提供しています。（NPO法人島根結核病産後支援機構 機橋監修）

**始めたきっかけ** 高年齢の社員だけでなく、若年層の社員の血液検査結果の傾向が悪くなっていったことがきっかけです。NPO法人島根結核病産後支援機構の医師、管理栄養士のアドバイスにより、昼食（カップラーメン、おにぎり）にサラダや野菜ジュースを追加したり、残業する時に、おにぎりや牛乳、チーズなどを少し間食をすると、帰宅時の食事の吸収率が下がったり、ドカ食いの防止になるというアドバイスを頂きました。

**苦労した点** どの商品を採用するのは非常に悩んだ点です。「塩分」「糖分」「カロリー」を評価基準として、NPO法人島根結核病産後支援機構と試算を何度も検討しました。また、ガラスの冷蔵ケースは外気温に左右されやすいので、夏場は特に温度管理に気を使っています。

**改善点・ノウハウ** 管理栄養士から講演をしていただき、食べ物のカロリーや塩分、糖分について知識を得る事で、食に関する意識が高まりました。

**実績**

朝食を食べる習慣がなかった社員が、クラッカーやチーズを食べるようになったことや、甘いコーヒーを飲んでいた社員が個包装または無糖のコーヒーにするようになったこと、自動販売機の菓子パンの消費量が減ったこと等生活面の改善や食生活の改善や食生活のカロリー等を意識するようになりました。

**今後の課題** この取組を、県内企業に広めていきたいです。生活習慣（特に食習慣）を改善する事は、家族や周囲の仲間と知識や情報を伝える良い機会となるので、コミュニケーションの活性化や食文化の継承等にも関わってまいります。

## (6)健康経営セミナーの実施

### ①山陰中央新報社との共催による「健康経営セミナー」

- 協定を締結している山陰中央新報社が主催する「健康経営セミナー」を共催。
- ヘルス・マネジメント認定事業所である「株式会社テクノプロジェクト」様が健康経営実践事例紹介を発表。
- 古井教授、島根県、松江商工会議所等の健康経営に関係する団体を集めた「コンソーシアム」において意見交換等を行い連携強化を図った。



日程	場所	集客数
令和元年9月27日(金)	サンラポーむらくも(松江市)	80名

### ②アクサ生命保険との共催による「経営者のための健康経営セミナー」

- 協定を締結しているアクサ生命保険株式会社山陰支社と「経営者のための健康経営セミナー」を共催し、支部職員による「ヘルス・マネジメント認定制度」についての説明を実施。

日程	場所	集客数
令和元年8月5日(月)	島根県民会館(松江市)	18名
令和元年8月5日(月)	出雲商工会議所(出雲市)	17名
令和元年9月9日(月)	いわみーる(浜田市)	12名

## (7)新聞等を活用した広報展開

- 島根県内に広く周知するため、新聞広告等を利用した広報を実施。

### ①山陰中央新報への広告

掲載日	内容
令和元年7月1日	5段広告

### ②山陰経済ウィークリーへの広告

掲載日	内容
令和元年7月×4回(週)	1ページ

## 1 4 . 広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
2-(3)①	広報活動における加入者理解率	38.1%以上	48.7%	39.2%
2-(3)②	健康保険委員のカバー率※	63.0%以上	66.5%	63.1%

※カバー率…全被保険者のうち健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合

### (1)各種広報誌等による加入者・事業主への情報提供

企画総務G

【主な広報（定例分）の事業実績（令和2年3月末）】

広報物名称	実施状況
保険料納入告知書同封チラシ	毎月(12回)
社会保険協会広報誌「社会保険しまね」	奇数月(6回)
健康保険委員広報誌「だんだん健康」	5月、8月、12月、3月
メールマガジン	定例毎月15日・随時配信(15回)

## (2)健康保険委員活動の活性化(セミナー、広報誌の発行、表彰の実施)

### ①健康保険委員セミナーの開催

- 事業所における健康づくりを推進するため、ヘルス・マネジメント認定制度におけるヘルスアップサポート事業を体験していただける内容で県内3会場実施。

#### 【開催日程等】

開催日	会場	参加者数
令和元年9月4日(水)	ニューウェルシティ出雲(出雲市)	33名
令和元年9月6日(金)	いわみーる(浜田市)	25名
令和元年9月10日(火)	くにびきメッセ(松江市)	49名

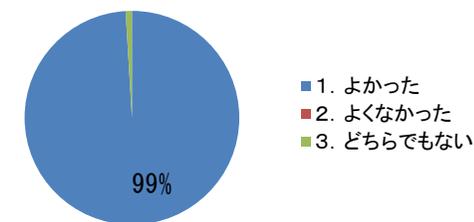
#### 【内容等】

	内容	講師
講演Ⅰ	協会けんぽ事業と職場の健康づくり	全国健康保険協会島根支部
講演Ⅱ	しまね☆まめなカンパニー	島根県
講演Ⅲ	出前講座実演①「職場や家庭で始める運動習慣」	株式会社さんびる
講演Ⅳ (※)	出前講座実演②「食べる力は生きる力」(松江・浜田) 出前講座実演②「健康で長生きする秘訣」(出雲)	全国健康保険協会島根支部
	健康測定会(測定機器レンタルの体験版)	

※講演Ⅳについては申込み時のアンケートにより会場別に選定

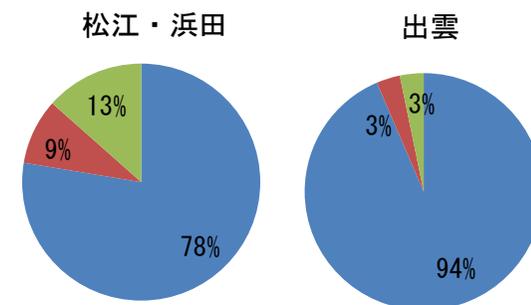
#### 【アンケート結果】

講演Ⅲの内容はいかがでしたか？



講演Ⅳの内容はいかがでしたか？

■ 1. よかった ■ 2. よくなかった ■ 3. どちらでもない



## ②社会保険委員等研修会の実施

- 健康保険委員・年金委員を対象とした社会保険委員等研修会を県内3会場で実施（主催：協会けんぽ、日本年金機構、社会保険委員会 共催：社会保険協会）
- ヘルス・マネジメント認定事業所から「職場の健康づくり実践事例」を発表していただいた。
- その他、協会けんぽからは「インセンティブ制度に係る状況報告と健康経営の取組状況」について発信

日程	場所	職場の健康づくりの実践事例発表	集客数
令和元年11月6日(水)	ニューウェルシティ出雲(出雲市)	社会福祉法人やまゆり 働きやすい職場であるために ～衛生委員会の活動を礎に～	146名
令和元年11月11日(月)	くにびきメッセ(松江市)	株式会社テクノプロジェクト 健康推進活動のご紹介 ～健康への取組みは社員と向合う機会～	190名
令和元年11月15日(金)	浜田市総合福祉センター(浜田市)	大畑建設株式会社 健康経営の取組み ～社員の生活と幸せのために～	99名

## ③健康保険委員表彰の実施

- 健康保険委員の永年の活動や功績等に対して感謝の意を表するため表彰を実施。

支部長表彰	理事長表彰	大臣表彰
11名	3名	該当なし



#### ④健康保険委員専用の広報紙発行

- 健康保険委員向け広報紙「だんだん健康」を発行（令和元年5月、8月、12月、3月）

### (3)健康保険委員拡大勧奨の実施

- 委嘱者数の更なる拡大を目指し、既存事業所への文書勧奨及び電話勧奨、新規事業所への文書勧奨を実施。
- その他、事業所訪問、新任事務説明会、社会保険事務説明会の機会を通じた勧奨を実施。

#### 【事業実績（令和2年3月末）】

	勧奨実績
文書勧奨(既存事業所)	4,040
うち電話勧奨	1,440
文書勧奨(新規事業所)	343

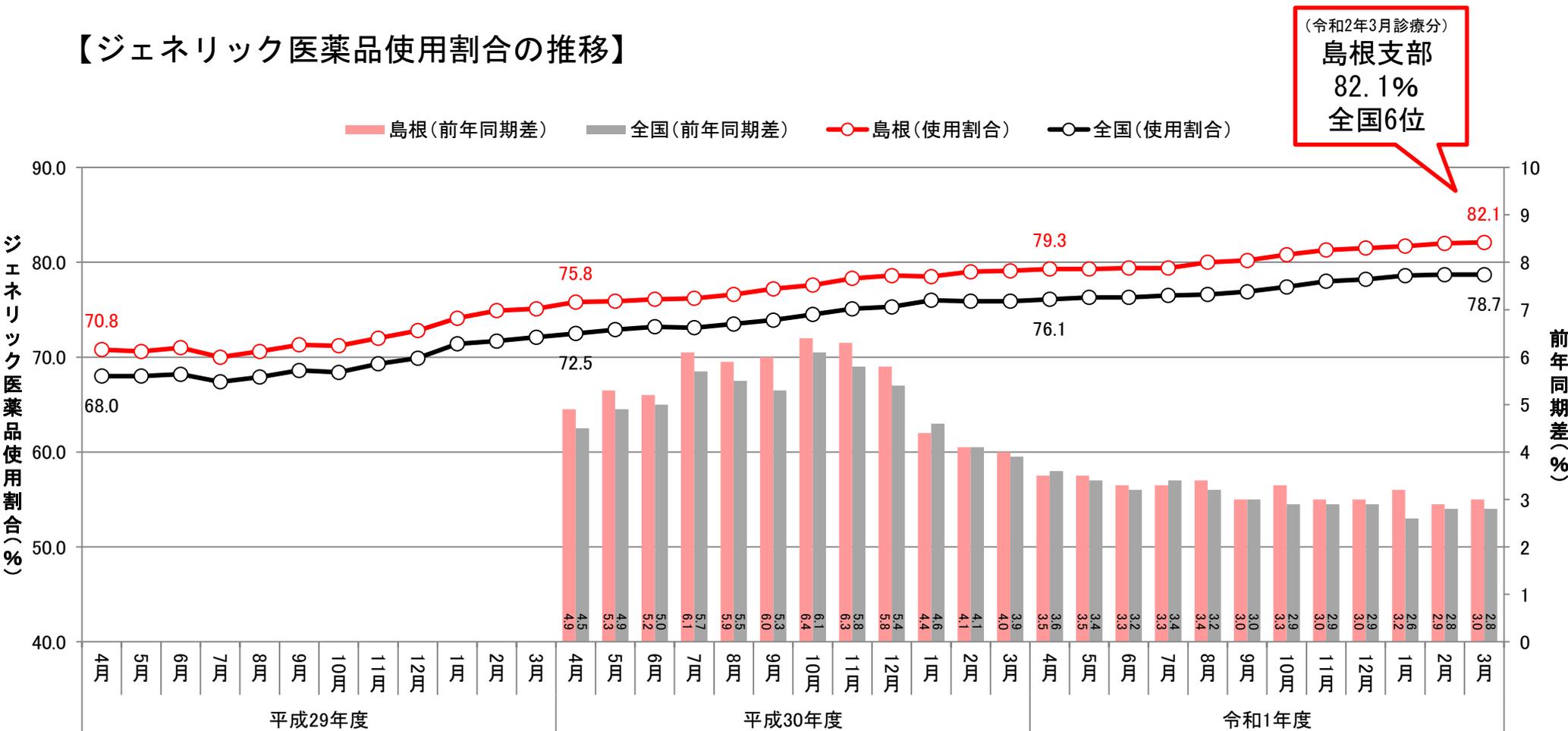
#### 【健康保険委員数】

目標数	実績数
2,600名	2,669名(前年比+367)

# 15. ジェネリック医薬品の使用促進

KPI No.	項目	KPI	実績	実績(H30)
2-(4)	ジェネリック医薬品 使用割合	80.5%以上	82.1%	79.1%

【ジェネリック医薬品使用割合の推移】



(令和2年3月診療分)  
**島根支部**  
**82.1%**  
**全国6位**

## (1)「しまねっこ」を掲載したジェネリック医薬品使用促進シールの配布

- 全国的な人気キャラクターである「しまねっこ」を使用することにより、当該シールの使用機会増加を期待。
- 健康経営普及目的の事業所訪問時、事業所よりの送付依頼時、各種イベント時に配布。県内薬局窓口における配布。

### 【ジェネリック医薬品希望シール】



## (2)自己負担軽減額通知の送付

- 先発医薬品から切り替えた場合の自己負担軽減額通知を加入者へ送付

### 【事業実績（令和2年3月末）】

実施時期	送付人数	切替人数(切替率)	切替率	軽減額/月
1回目(R1年8月)	20,778名	6,653名	32.0%	8,669,489円
2回目(R2年2月)	17,516名	未確定	未確定	未確定

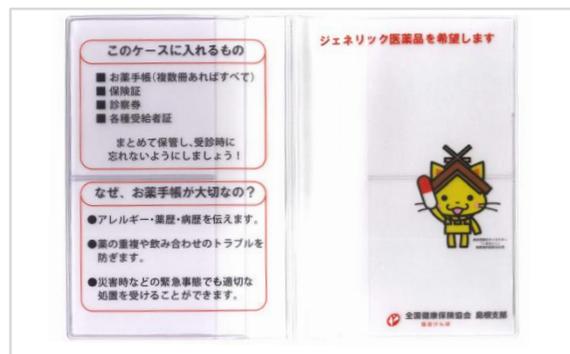
### (3)お薬手帳カバー送付によるジェネリック医薬品の使用促進及び適正な服薬の推進

- 下記対象者へ「お薬手帳カバー」を送付することで、適正な服薬の推進、ジェネリック医薬品の使用促進及びかかりつけ薬局の促進を図る。
- 事業効果を測定するため、アンケート調査を実施。（7月）

#### 【事業実績（令和2年3月末時点）】

対象者	送付件数
①ジェネリック医薬品軽減額通知の未切替者(切替効果額2,000円以上)	658名
②同一月3薬局以上受診の中学生以下(被保険者宛)	1,344名

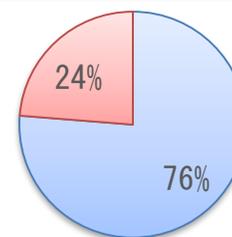
#### 【お薬手帳カバー】



#### 【アンケート結果（抜粋）】

※令和元年7月に送付したアンケート結果

今回同封したお薬手帳カバーを使用しますか？（回答59件）



■ 1. 使用する ■ 2. 使用しない

## (4) 県内市町村と連携した広報

企画総務G

- ジェネリック医薬品使用促進にかかる懸垂幕または幟を、県内8市+6町と連携して作成し、市役所庁舎等に掲示。(6町は元年度新規作成)

## (5) 山陰中央ビルを活用した懸垂幕による広報

企画総務G

- 支部が入居する山陰中央ビルへ懸垂幕を掲示し広報を実施(年間60日)

## (6) 薬剤師に対する支部事業の講演

企画総務G

- 松江市薬剤師会より、定例会において支部事業を説明する機会をいただき、会員51名に対し支部が取り組むジェネリック医薬品促進事業等について講演を実施(8月21日)

## (7) ジェネリック医薬品工場見学

企画総務G

- ジェネリック医薬品使用促進に係る知見を得ることを目的にジェネリック医薬品工場(東和薬品株式会社 岡山工場)の見学を実施(8月23日)
- 併せて中国・四国ブロック支部担当者による意見交換会を実施

## (8) 保険者協議会と連携した取り組みの促進

- ジェネリック医薬品使用促進における保険者間の連携を強化するため、保険者協議会における意見発信を積極的に実施する
- 令和元年度は若年層へ訴求する広報物の作成について働きかけた他、新たな連携事業を提案しており、令和2年度以降の事業実施に向けて調整を図る

### 【保険者協議会への提案内容】

- ① 保険者協議会主催のジェネリック医薬品使用促進セミナー開催
- ② ジェネリック医薬品工場見学
- ③ 厚生局と保険者協議会との連名による医療機関・薬局への文書勧奨
- ④ 医療機関・薬局への訪問

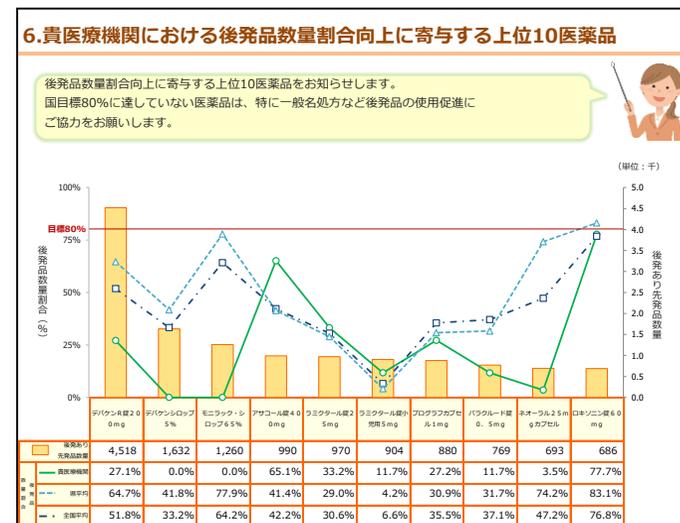
## (9) 医療機関・薬局へのジェネリック医薬品使用割合見える化ツールの提供通知

- ジェネリック医薬品使用割合を県平均や全国平均と比較し使用状況を「見える化」した資料を提供することで自院の立ち位置を理解していただくことで使用促進につながることを期待するもの。

### 【事業実績（令和元年7月提供）】

対象：医療機関	対象：薬局
500件	318件

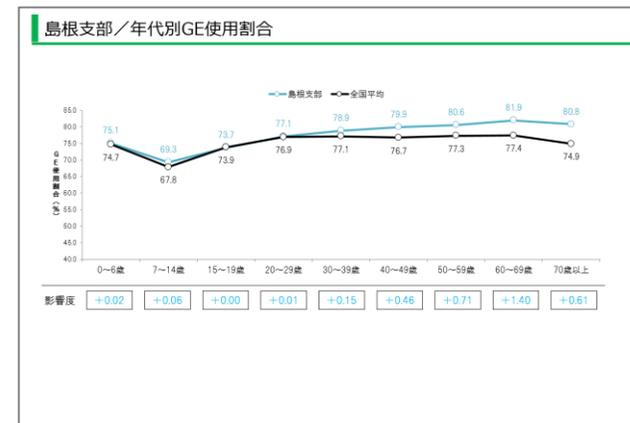
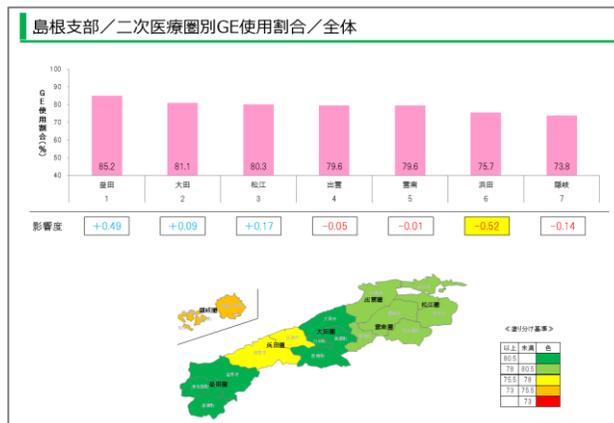
### 【ジェネリック医薬品使用割合通知（抜粋）】



## (10)ジェネリック医薬品使用状況の分析(ジェネリック医薬品使用状況報告書作成)

- 島根支部のジェネリック医薬品使用状況の課題を洗い出すため、2019年4月診療分データにより分析を実施し報告書に取りまとめ。(11月)
- 分析内容については保険者協議会において意見発信を実施。(12月)

### 【ジェネリック医薬品使用状況報告書(抜粋)】

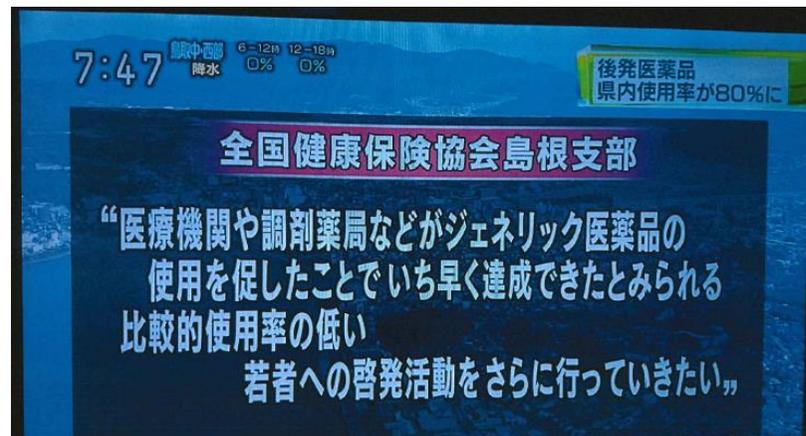


### 協会けんぽ島根支部におけるジェネリック医薬品使用状況の傾向

- 二次医療圏別では**浜田圏域**の影響度が-0.52と最も引下げ方向に働いており、次いで隠岐圏域の-0.14となっている
- **院内処方**は院外処方に比べ相対的に使用割合が低い
- 薬効別では影響度が唯一マイナスとなっているのが「**外皮用薬**」である
- 年代別では、40歳以上の年代で使用割合が高いが、**20歳未満**は低くなっており、世代間のギャップがある

## (11)ジェネリック医薬品使用割合80%到達に係るプレスリリース実施

- 島根支部のジェネリック医薬品使用割合が国目標の80%に到達したことについてプレスリリースを実施したところ、NHKにて取り上げられた。(2月)



## (12)ジェネリック医薬品実績リストの作成

- 診療所や薬局等でジェネリック医薬品の採用を検討する際の参考資料となるよう、島根支部のレセプトデータを活用し、ジェネリック医薬品の処方実績を取りまとめた「ジェネリック医薬品実績リスト」を新規作成。支部ホームページで公開。(3月)
- 診療所、薬局等への周知を実施。

【ジェネリック医薬品実績リスト(抜粋)】

五十音	No.	医薬品名	メーカー名	薬価基準収載 医薬品コード	薬効分類 コード	一般名処方の 標準的な記載	薬価	数量	医療 機関数	薬局数	患者 割合
ア	1	先発 アーチスト錠1.25mg	---	2149032F3024	214	【般】カルベジロール錠1.25mg	13.3	146	---	---	18%
ア		後発 カルベジロール錠1.25mg「サワイ」	沢井製薬	2149032F3032			9.9	724	---	10	82%
ア		カルベジロール錠1.25mg「JG」	日本ジェネリック	2149032F3040			9.9	126	---	---	
ア		カルベジロール錠1.25mg「ファイザー」	ファイザー	2149032F3105			9.9	84	---	---	
ア		カルベジロール錠1.25mg「トーワ」	東和薬品	2149032F3091			9.9	60	---	---	
ア		先発 アーチスト錠10mg	---	2149032F1021			48.3	5,380	16	55	14%
ア	後発 カルベジロール錠10mg「サワイ」	沢井製薬	2149032F1001	10.3	21,146	23	138				

## 16. インセンティブ制度の本格導入

### (1) 関係団体への制度周知の実施

企画総務G

- 県内商工会議所への訪問説明を実施（6月）
- 薬剤師会への訪問説明を実施（6月）

### (2) 各種説明会での講演

企画総務G

説明会等名称	実施状況	参加者数
社会保険新任事務担当者説明会	5月、8月、12月、2月	168名(5月、8月合計)
社会保険事務説明会	6月	1,211名(11会場合計)
健康保険委員交流会	9月	107名(3会場合計)

### (3) 島根支部の広報媒体を活用した広報

企画総務G

媒体	実施月
支部ホームページ	通年
納入告知書同封チラシ	12月
社会保険しまね(社会保険協会隔月発行)	7月
だんだん健康	12月

## (4)WEBバナー広告による広報

- Yahoo提携サイト及びGoogle提携サイトへバナー広告を実施。
- バナーをクリックすると支部ホームページのインセンティブ制度関連ページへ遷移する仕組みとした。

【バナー（抜粋）】



【事業実績（令和2年3月末）】

広告期間	対象デバイス	ターゲティング	表示回数	クリック数	クリック率
2/20～3/30 (30日間)	スマートフォン タブレット	鳥根県内 18～70歳	約2,774万回	約3.4万回	0.12%

## (5)全事業所へのリーフレット送付による広報

- インセンティブ制度に係るリーフレットを全事業所(10,975先)へ送付し制度周知を図った。(2月)

## (6)新聞等を活用した広報

- 島根県内に広く周知するため、新聞広告等を利用した広報を実施。

### ①山陰中央新報への広告

掲載日	内容
令和2年2月27日	5段広告

### ②山陰経済ウィークリーへの広告

掲載日	内容
令和2年2月～3月×4回(週)	1ページ

## 17. 医療データの分析に基づく地域の医療提供体制への働きかけ

### (1) 地域医療を見える化したデータベースの活用及び地域ごとの医療提供の実態や偏りも踏まえたエビデンスに基づく意見発信

企画総務G

- 地域医療を見える化したデータベースの活用  
「島根支部医療費等分析報告書（平成29年度データ版）」において、市町村単位での統計・分析を実施し、市町村及び関係機関へ分析結果を提供した。
- 地域ごとの医療提供の実態や偏りも踏まえたエビデンスに基づく意見発信  
各圏域で開催される地域医療構想調整会議の場において、圏域ごとの課題を把握した上で、分析で得た傾向を踏まえて、保険者の立場から意見発信を行った。

### (2) 島根大学との連携による「健康経営に関する意識調査」の実施

保健G

- 支部加入事業所（被保険者10名以上）に対して健康経営や健康づくりに関するアンケートを平成31年3月に実施し、令和元年10月に調査結果を取りまとめ。
- 調査結果を令和2年度以降の事業へ反映。

アンケート送付事業所数	回収件数	回収率
3,009	1,538	51.1%

#### 2018年度健康経営に関する意識調査結果のポイント

- 健康経営に対する関心は、80.8%が「実践予定」「いずれ実践」としており、多くの企業で必要性を感じている。
- 従業員の健康に対する取り組み実施について、運動推奨（9.7%）、食生活改善（6.0%）に関するものは少ない。
- 健康経営に取り組むうえでの課題については、ノウハウがない（45.0%）、どのようなことをすればよいかわからない（41.3%）が最も多く、知識不足が課題となっている。
- 「健康宣言」「ヘルス・マネジメント認定制度」は27.4%が「内容を知っている」と回答。「聞いたことがある」を含めると56.4%。